

全国農政連推薦・県農政連公認  
参議院議員藤木しんやの

## 永田町でも「百姓宣言」

### 「農業の明るい未来を見据え」 【通常国会が閉会】

1月18日に召集され6月16日に閉幕した通常国会では、農林水産関連の国会審議も重要4法案を可決・成立することができました。

コロナ禍での形式が特に際立った今国会では、自民党内の各部会や議連、勉強会の開催は、感染対策のため最小限の人数での会合やリモート形式が中心でした。本来、国会会期中であれば、多くの支援者や関係者、陳情にいらっしゃる方々で溢れる議員会館ですが、書面での要請やリモート中継での意見交換など、対面でお話することが少なくなり少々もどかしい気持ちでありました。

7月に入り全国各地でワクチン接種が加速化し、コロナ収束へ着実に進みだしています。収束後は、以前のように多くの皆さまと意見交換ができることを楽しみにしています。

### 【地域農業のジレンマ】

日本農業の大きな問題となる担い手不足・耕作放棄地の増大を解決するため、自民党では農地政策検討委員会で「人・農地・農村政策」の見直しを行いました。先般、その委員長を務めておられる林芳正参議院議員と、地域農業の将来ビジョンを見据え、対談しました。

農地の集約が進めば、効率化し収益を増やすことにつながりますが、地域農業の将来を見通すとすれば、規模拡大だけがいいというわけでもありません。集落機能を維持していくなかでも、集落のみなさんが農業を生業としてどのように暮らしていくのかも考えなくてはなりません。地域の担い手に「半農半X」として兼業農家をきちんと位置付けることで、地域の営農、集落機能を支える核となることができます。

また、地域を支える伴走機関としてJAの役割には大変期待しています。農地利用を含め、地域の営農ビジョンを組合員とJAで一体的に深掘りした議論を進めていくことが大変重要になります。

今後、農地の持続的利用の確保と集約の加速化に向けて「人・農地プラン」の法制化を進め、来年の通常国会へ提出というスケジュールです。現場の声を踏まえた制度に向けて全力で取り組みます。



▲林芳正参議院議員と対談

全国・県農政連推薦

参議院議員山田としおの

## 農政問題に斬り込む

### 「農地利用の集積と担い手確保に全力をあげよう」

#### 【世界に誇れる日本を、食と農を、そしてJAを築き上げましよう】

農地に関する問題意識を関係者は一致共有できるのですが、党の全体の議論からすると容易でない面もあります。党の農地政策の検討会においても一定の取りまとめがなされましたが、それは、中間的に現段階の問題意識をまとめたものです。今後の展開について明確にはなっていないかもしれませんが、規制改革推進会議等の動きもあり、農政の方向がどこへ向かおうとしているのか不明の中で、「農地の問題があるぞ」と提起しただけでも意義があると思います。

ただ、現段階での内容は、とりわけ、JAの役割についての記述は全く不十分なものであり、この内容で済むわけがなく、もっと詰めて、議論を深めてゆくことが求められます。

それにしても、私には納得できないところがあります。というのは、今回の農地に関する取り組みの取りまとめにおいて、JA（農協）という単語は2か所しか記載がなかった点です。

一つは「農協」による農作業受託の

取り組みを質・量ともに充実させ、「農協が農業経営に取り組みやすいようにする」というものです。

二つ目は、「農村における多様な関わりを希望する人材を募り、JAグループ等とも連携」という部分でした。

もちろん、農地は農業委員会の分野であり、土地改良団体の分野であり、市町村行政の分野です。それにしても、農地と農業生産とは切り離せない問題であり、JAの役割と機能からして、地域におけるJAの存在は、その程度なのではないでしょうか。

このままでは、日本の大切な、そして農業にとっては根幹である農地の扱いについて、日本の農村はもとより、日本そのものが崩れます。

こんなことで、故郷を守れるでしょうか。ましてや、このままでは、根幹をなす農地の所有についても、農業者でなく、他業態の株式会社や外資等が占有することになりかねないと危険視せざるを得ません。

どういつ日本を描き、作り、守るのが、徹底して議論し、絵や構想を描き、国政の基本に位置づけましよう。

我が国の歴史・経済・食と農の在り方を踏まえた論議と政策づくりを農水省が、自治体が、地域の農業関係者が、JAが、農業者が、自信を持って、描き、進む、将来像づくりに全力をあげましよう。

頑張ります。

参議院議員

Fujiki Shinya  
activity report

活 動

報 告

# 藤木しんや



熊本で開催された「国の政策等に関する提案・要望」に係る意見交換会

- 新型コロナウイルス対策に全力で  
立ち向かっています
- より二層農政に多様な  
農家の声を反映させます
- 農業と地域の未来に挑戦します



県内大雨被害の現地視察



自民党農業基本政策検討委員会にて質問



広島県内JA巡回



農民の健康を創る会に出席



JA都道府県女性組織会長・事務局合同会議へ出席



我が家の麦刈り

